



門出の春

日の出が早く、日の入りは遅くなり、昼が延びてきたことを実感します。寒い日もありますが、日差しも暖かくなり、春の到来を感じる頃となりました。

大月小学校では、この時期、図書室に雛人形を飾ることが受け継がれています。この雛人形は、平成5年に寄贈されたもので、それ以来2月に6年生が飾り付けをし、3月には5年生が引き継いで片付けをするというのが伝統になっています。ちなみに、鯉のぼりセットも同時に寄贈され、時期になると国旗掲揚塔で悠々と泳ぎます。こちらは、6年生を中心とした児童会が担当です。駅伝大会では、チームでたすきをつないで走りましたが、同じように、6年生から下級生へ、大月小の伝統のたすきをしっかりとつないでいってほしいと思います。

「有終の美を飾る」という言葉があります。最後までしっかりとやり遂げ、よい結果を残して終わるという意味です。6年生はもちろんですが、他の学年も、その学年は残り少なくなってきました。これまでも頑張ってきましたが、最後にもうひと頑張りして、よい結果を残してほしいと思います。



図書室に飾られた雛人形



魚釣りゲーム



あいさつもきちんと

一日入学

2月9日（火）に、一日入学が行われました。18名の入学予定の子どもたちを、1年生は大張り切りでお迎えしました。輪投げ、魚釣り、ボウリングなどのゲームやぬり絵のコーナーを設け、景品も用意し、楽しく活動しました。

土曜“夢”クラブ

2月6日（土）に、北郷地区社教振委員長の岡本先生を講師にお招きし、凧づくりを行いました。簡単にできて、よく揚がる“ぐにゃぐにゃ凧”を作りました。校舎の屋根より高く揚がった子もいて嬉しそうでした。自分の手で遊ぶものを作ることはあまりないと思いますので、よい機会となりました。続いて20日（土）は、宝さがしを行いました。暗号を解読し、問題に答えたり、ゲームをしたりして、ゴールできた子はくじをひいて景品がもらえるというイベントです。あきらめずに、粘り強く挑戦する姿に子どもたちの成長を感じました。榊崎町の役員さんには、チョコバナナコーナーでお世話になりました。ありがとうございました。



凧づくり



暗号解読に挑戦

学習の発表会

1月29日（金）に学習の発表会が行われました。各学年とも日頃の学習の成果を、若干緊張した面持ちで発表していました。保護者の皆様、ご参観ありがとうございました。発表会の内容…

1年「おはながいっぱい」

2年「がんばったね！かけ算九九」

3年「こんなことを勉強しました」 4年「宿泊学習の思い出」

5年「臨海自然教室の思い出 & 合奏『キリマンジャロ』」

6年「群読 宮澤賢治 & 合奏『コンドルは飛んでいく』」



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

ある日の靴箱

ある日の靴箱の様子です。靴箱にメモが貼ってありました。メモには「なわとびのなわをありがとう」と書いてありました。言葉で直接伝えることが一番大事ですが、うまく伝えられなかったり、学年が違って顔を合わせることがすぐにできなかったりしたのかも知れません。メモの主の感謝の気持ちはしっかりと伝わったように感じられました。



3月の主な予定

- 1日（火）学校評議員会
- 2日（水）見守り巡回話し合い
- 3日（木）朝会
PTA本部役員会、実行委員会
- 4日（金）6年生を送る会
- 9日（水）卒業式予行
- 10日（木）音楽集会
- 17日（木）表彰朝会
- 18日（金）卒業式
- 20日（日）春分の日
- 21日（月）振替休日
- 24日（木）休業式
- 25日（金）PTA会計監査、新旧本部役員会
- 30日（水）離任式

※春休み 3/25～4/7

今月の論語

子川の上に在りて日わく
逝者は斯くの如きかな
昼夜を舍かず

（通釈）

孔子が川の岸边に立って言った。昼も夜も一瞬もとどまることなく流れ続けるこの川のように、学問もまた、そうでなければならぬ。